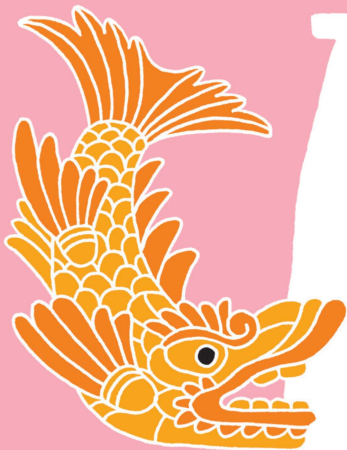


海を渡ったヨーロッパ音楽

リラのある音風景



南蛮 ムジカ

辻 康介
歌

宮崎 蓉子
バロック・ヴァイオリン

曾根田 駿
バロック・ハープとスピネットィーナ

辻 文栄
イタリアン・チェンバロ

宇田川 貞夫
ヴィオラ・ダ・ガンバとリローネ



信長や秀吉の御前で演奏された大航海時代のヨーロッパ音楽。

500年前の音楽なのに、ギリシャ神話の神々が手にしていた竖琴「リラ」もあれば、心躍る即興演奏や日本語の歌も！南蛮ムジカがお届けする古く新しい響き、お見逃しお聴き逃しなく！

2024年

3月20日(水・祝)

[1回目] 11時00分開演
(10時30分開場・12時30分頃終演)

[2回目] 14時00分開演
(13時30分開場・15時30分頃終演)

百花百草

(名古屋市東区白壁4-91)

3,500円(入館料込)

定員60名

全席自由

◎ご予約・お問合せ

peatix

メール



◎コンサートの

ホームページ



orioriviole@yahoo.co.jp

090-3851-5023

(いもり：留守電対応)

musicadanemo.com

主な演奏曲目

チャッコーナ (マッティス作曲)

ストラヴァガンツェ 第2番 (デ・マック作曲)

天のバラよ

(モンテヴェルディ作曲・音楽劇「オルフェオ」から)

レセルカード第2番 (オルティス作曲)

ルッジェーロ (作者不詳 Chigi Q.IV.29)

貴女はどこへ

(フランチェスコ・ラージ作詞・作曲)

トッカータ第4番 (マイヨーネ作曲)

帰れソレントへ (デ・クルティス作曲)

うんこ (辻康介曲・谷川俊太郎詩)

春は彩る

(パレストリーナ作曲・ロニーニ編曲)

その他

(曲目は変更になることがあります。)

2024年 3月20日 (水・祝)

[1回目]

11時00分開演 (10時30分開場・12時30分頃終演)

[2回目]

14時00分開演 (13時30分開場・15時30分頃終演)

3,500円 (入館料込)

各回定員60名 全席自由

[お問い合わせ]

peatix

メール



orioriviole@yahoo.co.jp

090-3851-5023

(いもり:留守電対応)

●コンサートの
ホームページ



musicadanemo.com

●主催・企画・制作 Da Nemo

●制作協力 森の中の井戸 un puits dans la forêt、オグミオス

●グラフィック・デザイン 河合千明

出演者プロフィール

南蛮ムジカ

1600年頃のイタリア音楽を専門にする古楽演奏団体。2010年頃から様々なメンバーで活動、辻康介がプロデュースし歌う。これまで、「南蛮ムジカのオルフェオ」や「フランチェスコ・ラージ全曲演奏会」などを行い、二期倶楽部「山のシユーレ」などに出演。musicadanemo.com

辻康介 歌

イタリア古楽を中心に様々な音楽を、時に独自訳日本語でも歌い作曲もする。「南蛮ムジカ」のほかにも様々な演奏グループを率い、ネーモ・コンチェルトart nemo concertatoではCD+BOOK「おとなのための俊太郎」をリリース、辻康介と葉山古楽婦人会では葉山町での地産地消の音楽活動を展開。モンテヴェルディ作曲「オルフェオ」のオルフェオ役(宮城聡演出、安田登演出、牧野正人演出)。「星座へ」(B.ペイリー演出・大岡淳キュレーション)の演者。神奈川県立美術館「サウンド・ミュージアム」に度々出演。国立音楽大学楽理科卒、同音楽研究所研修科修了、葉山ロータリークラブの奨学金を得てイタリアに留学、ミラノ音楽院古楽科などで学ぶ。ミラノ市音楽院古楽声楽科2年専攻課程修了。日本コダーイ協会会員。

宮崎蓉子 バロック・ヴァイオリン

東京音楽大学器楽科を卒業後、2004年渡英。ギルドホール音楽院在学中、理事長推薦により特待生としてディプロマを得て修了。これまでに、ヴァイオリンを前澤均、瀬戸瑠子、バロック・ヴァイオリンを渡邊慶子、R.ボジャール、S.スタンディジの各氏に師事。渡英中、オーケストラ・エイジ・オブ・エンライトメント、ロンドンフェスティバル・オーケストラのメンバーとして活動。またウィリアム・クリスティ指揮によるオペラツアーに参加し、イギリス及びヨーロッパ各地で演奏活動をし帰国。帰国後はソロ、およびアンサンブル奏者として活動を広げる一方、後進の指導にあたっている。2014年ソロCD「Ciaccona」をリリース。現在、オルケストラ・アヴァンギャルド、Promusica Baroque Academyメンバー。Purcell Projectのコンサートミストレス。

曽根田 駿 バロック・ハープとスピネッティーナ

東京芸術大学音楽学部器楽科チェンバロ専攻卒業。2015年より渡仏、リヨン国立高等音楽院に在学し、チェンバロ、古典ハープの演奏家ディプロマを取得。2020年に同校チェンバロ専攻修士課程を修了後帰国し、現在は中島恵美とのデュオ「イ・フィラトリー・ディ・ムジカ」を中心に活動。2019年「イ・フィラトリー・ディ・ムジカ」としてParis Music Competitionにて銀賞を受賞。2023年6月にデュオとしての初のCDアルバム『ラスプレッツァトゥーラ』をリリース。2種類の楽器のソロ奏者としてだけでなく、通奏低音奏者としてアンサンブル・アカデミア・ムジカ、アントネッロなどに参加し全国各地で活動している。2020年度フランス音楽芸術著作権管理協会アダミADAMIより奨学金を受ける。i-filatori-di-musica.com

辻文栄 イタリアン・チェンバロ

上野学園大学音楽学部オルガン専門卒業後、イタリア・コモ国立音楽院修士課程チェンバロ科をディプロマを取得し卒業、修士リサイタルではJ.S.バッハ「ゴルトベルク変奏曲」を演奏、満点の成績を修める。また同音楽院にてオルガンの1年コース修了。2019年イタリア・ウルビーノ古楽講習会にてオフィシャル・アシスタント通奏低音奏者を務める。葉山、東京、名古屋、神戸にて、2020年からイタリアバロック音楽をテーマにしたチェンバロリサイタルを毎年開催。2022年、CDアルバム「イタリア古楽花伝」発売、各誌で高く評価される。現在、桜美林大学芸術文化学群非常勤講師、上野学園大学演奏要員。日本チェンバロ協会、日本オルガニスト協会、各会員。musicadanemo.com

宇田川貞夫 ヴィオラ・ダ・ガンバとリローネ

横浜生れ。関東学院大学工学部卒業。1974年、ベルギー・ブリュッセル王立音楽院に留学、78年同音楽院をディプロマを得て卒業。帰国後は、リサイタルを始め、シリーズ演奏会、音楽祭などを企画、また劇団の音楽伴奏などし、各地で多彩な演奏活動を展開している。同時に音楽家の指導者としての評価が高い。現在、東京古楽集団主宰、東京モンテヴェルディ合唱団指揮者、セシル・レコード・オーナー・プロデューサー。趣味:読書、ドイツ・ヴィンテージ・スピーカー・収集、料理。ワゴンレコードより2枚のJ.S.BACH無伴奏組曲のCDをリリース、各紙で激賞。セシル・レコード・プロデューサーとして13アイテムを発表。最近は万葉集の読破に取り組んでいる。udagawasadao.com

アクセス

百花百草

名古屋市東区白壁4-91

ホームページ

アクセス▶▶▶▶▶



桜通線「高岳」駅(1番出口)徒歩13分

名城線「名古屋城」駅(2番出口)徒歩10分

市バス(基幹2)「清水口」下車 南へ徒歩3分



●主催・企画・制作 Da Nemo

●制作協力 森の中の井戸 un puits dans la forêt、オグミオス

●グラフィック・デザイン 河合千明